

**【表紙】**

|            |                                  |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】     | 臨時報告書                            |
| 【提出先】      | 中国財務局長                           |
| 【提出日】      | 平成31年4月17日                       |
| 【会社名】      | マックスバリュ西日本株式会社                   |
| 【英訳名】      | MAXVALU NISHINIHON CO.,LTD.      |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 加栗 章男                    |
| 【本店の所在の場所】 | 広島市南区段原南一丁目3番52号                 |
| 【電話番号】     | 082(535)8500(代)                  |
| 【事務連絡者氏名】  | 常務取締役経営管理本部長 守岡 幸三               |
| 【最寄りの連絡場所】 | 広島市南区段原南一丁目3番52号                 |
| 【電話番号】     | 082(535)8500(代)                  |
| 【事務連絡者氏名】  | 常務取締役経営管理本部長 守岡 幸三               |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事業が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### 1．当該事象の発生年月日

平成31年4月10日（取締役会決議日）

### 2．当該事象の内容

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の保有する固定資産についての将来の回収可能性を検討した結果、店舗等に係る減損損失を計上するものであります。

### 3．当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成31年2月期第4四半期の個別決算及び連結決算において1,361百万円、累計1,698百万円の減損損失を特別損失として計上いたしました。

以 上